

令和6年能登半島地震に係る日本水道協会救援本部会議

1. 救援本部の設置

- (1) 名称 令和6年能登半島地震日本水道協会救援本部（略称：救援本部）
 (2) 設置日時 令和6年1月1日（月）18時10分
 (3) 設置場所 公益社団法人日本水道協会6階会議室（東京都千代田区九段南4-8-9）

2. 先遣調査隊・調整隊の派遣

- 1/3：日本水道協会救援本部より富山県支部（富山市上下水道局）に先遣調査隊（2名）を派遣
 1/5：石川県支部（金沢市企業局）に先遣調査隊（2名）を派遣
 1/9：石川県支部（金沢市企業局）に第3次調整隊（3名）を派遣
 1/12：石川県支部（金沢市企業局）に第4次調整隊（3名）を派遣
 1/17：石川県支部（金沢市企業局）に第5次調整隊（3名）を派遣
 1/24：石川県支部（金沢市企業局）に第6次調整隊（3名）を派遣
 1/31：石川県支部（金沢市企業局）に第7次調整隊（3名）を派遣
 2/7：石川県支部（金沢市企業局）に第8次調整隊（3名）を派遣
 2/14：石川県支部（金沢市企業局）に第9次調整隊（3名）を派遣
 2/21：石川県支部（金沢市企業局）に第10次調整隊（3名）を派遣
 2/28：石川県支部（金沢市企業局）に第11次調整隊（3名）を派遣
 3/6：石川県支部（金沢市企業局）に第12次調整隊（3名）を派遣
 3/13：石川県支部（金沢市企業局）に第13次調整隊（3名）を派遣
 3/20：石川県支部（金沢市企業局）に第14次調整隊（3名）を派遣
 3/27：石川県支部（金沢市企業局）に第15次調整隊（3名）を派遣
 3/29：石川県支部（金沢市企業局）での現地調整隊の活動を終了し、その機能を救援本部に集約する。

3. 応急給水状況(4/5 16:00 現在)

被災水道事業者		応援水道事業者		応援開始日 (当該被災事業者での応援開始日)	
都道府県	事業者名 ※()は台数	都道府県	事業者名 ※()は台数		
石川県 (21)	七尾市(6 5)	愛知県	春日井市(1)	1/5～	
			丹羽広域事務組合(1)	3/31～	
			豊田市(1)	1/11～	
			豊橋市(1)	3/22～	
			愛知県(1)	3/2～	
		愛知県	名古屋(1)	3/22～	
	珠洲市(4 5)	愛知県	名古屋市(4 2)	1/5～	
			石川県	金沢市(1)	3/4～
				加賀市(1)	3/30～
				白山市(1)	3/29～
輪島市(6)			愛知県	犬山市(1)	3/30～

被災水道事業者		応援水道事業者		応援開始日 (当該被災事業者での応援開始日)
都道府県	事業者名 ※()は台数	都道府県	事業者名 ※()は台数	
			岡崎市(1)	4/2～
		福井県	永平寺町(1)	4/3～
			高浜町(1)	4/3～
		長野県	松本市(1)	4/2～
			小布施町(1)	4/2～
	能登町(5)	静岡県	熱海市(1)	4/3～
		岐阜県	岐阜市(1)	3/29～
			中津州市(1) 高山市(1)	3/29～ 4/4～
		三重県	鳥羽市(1)	4/1～
			伊賀市(1)	4/1～

合計 21 台

4. 応急復旧状況

- ・1/5 開催の中部・関東・関西地方支部及び日水協本部現地先遣調査隊による合同会議（於：金沢市企業局）の結果、特に被害の大きい能登半島北部の6都市については、三地方支部（中部・関東・関西）が分担し、他の地方支部と連携の下、応急給水・応急復旧までをパッケージで支援することを決定

メイン地方支部	担当地域
中部	珠洲市・七尾市
関西	能登町・穴水町
関東	輪島市・志賀町

【4/4 応急復旧班 活動状況】

被災水道事業者		応急復旧派遣事業者				
都道府県	事業者名	地方支部	事業体		工事業者	
			班数	人員	業者数 (所属※)	人数
石川県	珠洲市 七尾市 能登町	中部	5 8 1 1	25 37 8 2	5 8 2 2 (随行)	38 55 14 6
	珠洲市	東北	4 5	23 21	7 8 (随行)	17 22
	輪島市	関東	5	42 41	11 10 (随行)	68 62
	能登町	関西	7	34 29	4 (随行 2) (地元 1) (県内 1)	30 28
合計			23 27	134 138	34 34	173 187

復旧作業数（工事業者含む） 304 325 人